

NTT ドコモ網 3G 停波に伴う MB-A200 における影響と対応について

2026 年 2 月

第 4 版

はじめに

平素よりマルチキャリア LTE 対応 IoT ルーター SkyBridge MB-A200（以下、本製品）をご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

本製品におきまして、**2026年3月31日のNTTドコモ網3G停波**に伴い、ある条件下においてデータ通信ができない影響が出る事が判明しました。

これに伴い、本書に記載する該当条件をすみやかにご確認の上、条件が該当する場合は影響が出ない様、3G停波前に本書を参照の上、設定変更のご対応をお願いします。

※本件に関しましては、2026年1月にNTTドコモビジネス社様との合同検証にて、3G停波の際にLTE対応の端末においても特定の条件下ではデータ通信が行えないことを確認致しました。

※NTTドコモビジネス社よりネットワーク設備での対応は困難な旨の連絡をいただいております。

※3G停波後はFOTAを含むリモートでの設定変更は出来なくなり、現地での設定変更が必要となります。

ご利用のお客様には大変ご不便、ご迷惑をお掛けし申し訳ございませんが、ご対応頂く様よろしく申し上げます。

影響範囲と内容について

NTT ドコモビジネス社から、3G/LTE の両方を許容している端末において、VoLTE 設定が「無効」で、かつ、ネットワーク接続のパラメータに含まれる、UE's usage setting が「音声優先」設定の場合に、3G 停波後にデータ通信が不可となる説明を受けました。

これより、本製品においては、以下の条件の場合にデータ通信が不可となり、3G 停波の影響を受けます。

【3G 停波の影響を受ける条件】

- NTT ドコモ社の SIM、または、NTT ドコモ社のライト MVNO の SIM のご利用で、本製品の設定が以下になっている場合
 - 無線 WAN 設定において、無線 WAN 種別が「LTE/W-CDMA」または「W-CDMA」になっている（LTE/W-CDMA は初期値）
 - 及び、音声対応 SIM が「無し」になっている（音声対応契約無しが初期値）

※尚、本製品は、UE's usage setting を「音声優先」を固定としています。

【3G 停波の影響を受けない条件】

- NTT ドコモ網以外をご利用になる場合
- 以下のフル MVNO 事業者の SIM をご利用になっている場合
 - 株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)の Type I をご利用の場合
 - 株式会社ミラコネットのフル MVNO SIM をご利用の場合
 - NTT ドコモビジネス株式会社 フル MVNO(Type Com)をご利用の場合

※上記フル MVNO SIM の場合は、影響を受ける設定内容に関わらず、UE's usage setting に影響されず、3G 停波の影響を受けません。

(2026 年 2 月 9 日に NTT ドコモ社検証環境にて、NTT ドコモビジネス社と合同試験を実施し、当初からの想定通り、3G 停波の影響を受けないことを確認致しました。)【第 4 版更新】

他機種である SkyBridge MB-A100/A110 並びに MB-A130 においては、無線 WAN 設定を「LTE/W-CDMA」を「W-CDMA(3G)」に変更されている場合は、3G 停波の影響がございます。尚、LTE/W-CDMA の設定でのご利用は、MB-A200 とは異なり影響は受けません。

本条件に伴う影響内容については、NTT ドコモビジネス社の試験用ラボ（3G 停波後のネットワーク環境）にて、確認済となります。

確認方法

MB-A200 の設定を初期値でご利用いただいている場合は、影響が出る設定となっております。
初期値以外でご利用している場合は、下記 4 つの手段のいずれかで該当する設定をご確認下さい。

手段 1 【WEB-UI (設定画面) にアクセス可能な方】

※初期値では LAN 側からはアクセス可能となります。

WAN 側からはアクセスはできません。(リモートからの WEB-UI アクセスはできません。)

①WEB-UI にログインしてください。

LAN 側からアクセスする場合、IP アドレスの初期値は「192.168.2.1」となります。

ユーザー名： admin

パスワードの法則は以下の通りです。

<2025 年 12 月リリース以前のファームウェア>

本体銘版ラベル記載の MAC アドレス下 8 桁

<2025 年 12 月リリース以降のファームウェア (Ver01.03.00) >

本体銘版ラベル記載の製造番号下 6 桁と MAC アドレス下 6 桁の合計 12 桁となりますが、各桁に 16 進数で 1 つ足した値を入力してください。

例えば 123789ABEDEF の場合は、23489ABCDEF0 となります。

※ログイン実行時に入力ミス等により「エラー：ログイン回数制限中です。」と表示される場合があります。
その場合は直近のログイン試行時より 60 秒以上あけて実行してください。

② メニューバーより、[WAN] ⇒ [無線 WAN]にアクセスしてください。

③ 無線 WAN 種別の値を確認してください。

LTE/W-CDMA : 影響あり LTE : 影響なし W-CDMA : 影響あり

手段 2 【コンフィグファイルをお持ちの方】

① コンフィグ値の APN_ACTSET の値を確認

1 (LTE/W-CDMA) : 影響あり 2(LTE) : 影響なし 3(W-CDMA) : 影響あり

手段 3 【弊社遠隔サービスをご利用の方】

① 遠隔サービスにログインしてください。

② TOP 画面にて確認する機器を選択し「SRMP コマンド実行」ボタンを押してください。

③ 「@CFGGET=APN_ACTSET?」を入力し実行してください。

④ TOP 画面からコマンドログのボタンを押してください。

⑤ 上記で実行したコマンドのログをダウンロードしてください。

⑥ 戻り値の値を確認してください。

1 (LTE/W-CDMA) : 影響あり 2(LTE) : 影響なし 3(W-CDMA) : 影響あり

手段 4 【弊社キッティングサービスをご利用になった方】

- ① 弊社 SkyBridge サポートデスク（mbsupport@seiko-sol.co.jp）までお問い合わせください。
設定内容を確認の上、回答致します。

対処方法

影響が出る値が設定されている場合は、以下手段のいずれかにて影響が出ない様、ご対応をお願いします。
対応手段は設定値を変更するか、2月中旬にリリース予定の最新ファームウェア VER01.03.01 を適用するかのいずれかとなります。

■■■ 設定値を変更する場合 ■■■

手段1【WEB-UI（設定画面）】

※初期値では LAN 側からはアクセス可能となります。

WAN 側からはアクセスはできません。（リモートからの WEB-UI アクセスはできません。）

- ① WEB-UI にログインしてください。

WEB-UI のアクセス方法は、「確認方法」項をご参照ください。

- ② メニューバーより、[WAN] ⇒ [無線 WAN]にアクセスしてください。
- ③ 無線 WAN 種別の値を「LTE」に変更して、画面下部の「OK」を押してください。

※自動的に再起動が実行されます。その間通信が 100 秒程度（電波環境に応じて前後）できなくなります。

手段2【弊社遠隔サービス】

- ① 遠隔サービスにログインしてください。
- ② TOP 画面にて該当する機器を選択し「SRMP コマンド実行」ボタンを押してください。
- ③ 「@CFGSET=APN_ACTSET,2」を入力し実行してください。
- ④ TOP 画面からコマンドログのボタンを押して上記で実行したコマンドのログをダウンロード後、「OK」が正常に戻ってきているか確認してください。
- ⑤ 戻り値の値を確認してください。

戻り値が「@CFGSET=APN_ACTSET,2:OK」となっていれば成功です。

- ⑥ 本設定値を有効にするには本体の再起動が必要です。

運用形態に併せて、以下の再起動タイミング等をご検討下さい。

・SRMP コマンド実行にて「@RESET」を送信し即時に再起動を実行する。

再起動後、設定が反映されます。（通信が 100 秒程度できなくなります。）

・次回定期リセットを待つ。

初期値では毎日 24:00 に自動的に再起動が実行され、設定が反映されます。

・毎日製品の電源を切っている。

次回起動時に設定が反映されます。

手段3【現地で USB メモリを使用】

※本手段にて対応する方は弊社 SkyBridge サポートデスク (mbsupport@seiko-sol.co.jp) までお問い合わせください。

- ① USB メモリ用の更新用コンフィグファイルを、お手持ちの USB メモリにコピーします。(コンフィグファイルは弊社で用意します。)
※更新用コンフィグファイルは無線 WAN 種別 (APN_ACTSET) を LTE にする設定のみを含んでいます。
- ② 電源が OFF の状態で DIPSW の 7 番と 8 番を ON にし、USB メモリを本製品に接続します。(DIPSW 1 番等が ON でもそのまま問題ありません。)
- ③ 本体の電源を入れてください。
- ④ POWER LED と WAN LED がオレンジ点灯になるまで待ちます。
- ⑤ 電源を OFF にして、USB メモリを取外し、DIPSW の 7 番と 8 番を OFF に戻します。
- ⑥ 電源を入れると設定が更新された状態で起動します。
※本設定を有効化するために自動的に再起動が発生しますが、異常動作ではありません。

■■■ 最新ファームウェアを適用する場合 ■■■

手段1【WEB-UI (設定画面)】(ローカルでもリモートでも可能)

- ① 弊社が提供する最新ファームウェアをお手元の PC に事前にダウンロードしてください。
※最新ファームウェアについては準備が整い次第、別途ダウンロード用 URL をご案内します。
- ② WEB-UI にログインしてください。
WEB-UI のアクセス方法は、「確認方法」項をご参照ください。
- ③ メニューバーより、[システム] ⇒ [ファームウェア更新]にアクセスしてください。
- ④ 更新する本体ファームウェア欄の「ファイル選択」ボタンを押し、お手元の最新ファームウェアを選択してください。
自動的にファームウェア更新と再起動が実行されます。

手段2【弊社遠隔サービス】

- ① 遠隔サービスにログインしてください。
- ② TOP 画面にて該当する機器を選択し「SRMP コマンド実行」ボタンを押してください。
- ③ 即時でファームウェア更新と再起動を実施する場合は「@FOTAFRCD=0」を入力し実行してください。
日時指定にて更新を実施する場合は「@FOTAFRCD=2,1,YYYYMMDDhhmmss」を入力し実行してください。
例 2026 年 2 月 20 日 23:50 に実施する場合：「@FOTAFRCD=2,1,20260220235000」
※日時指定で実行した場合、その日時に該当機が起動していない場合は実行されませんのでご注意ください。
※電波環境にもよりますが、通信断が発生する時間は 3 分程度です。
※FOTA に掛かる通信量はご利用の機器のバージョンにより変動致します。
最小で約 1.6MB、最大で約 5.2MB 程度となります。

※FOTA サーバーへのアクセス集中によるダウンロード失敗を防ぐために、即時や日時指定の場合でも 100 台を上限にしてください。また、時間をずらしていただく際、5 分以上間隔を開けてください。

- ④ しばらくしてから TOP 画面にて該当機の本体 FW バージョンが最新になっていることを確認してください。

手段 3 【現地で USB メモリを使用】

※本手段にて対応する方は弊社 SkyBridge サポートデスク（mbsupport@seiko-sol.co.jp）までお問い合わせください。

- ① USB メモリによるファームウェア更新用ファイルをお手持ちの USB メモリにコピーする。（USB メモリ用のファームウェア更新用ファイルは弊社で用意します。）
- ② 電源が OFF の状態で DIPSW の 7 番と 8 番を ON にし、USB メモリを本製品に接続します。（DIPSW 1 番等が ON でもそのまま問題ありません。）
- ③ 本体の電源を入れます。
- ④ POWER LED と WAN LED がオレンジ点灯になるまで待ちます。
※途中自動的に再起動が掛かりますが異常ではありません。全点灯になるまで 8 分程度かかります。
- ⑤ 電源を OFF にして、USB メモリを取外し、DIPSW の 7 番と 8 番を OFF に戻す。
電源を入れると設定が更新された状態で起動します。

手段 4 【定期 FOTA 設定を有効にしている場合】

- ① FOTA サーバーへの最新版のアップロードは 2 月中旬を予定しています。
その為、2 月下旬から 3 月下旬にかけて定期 FOTA が実施されることを確認してください。

手段 5 【現地で本体 DIPSW 操作にて FOTA を実施】

※弊社 FOTA サーバーは、インターネット網に設置されています。

閉域網をご利用の方は本手段をご利用頂けない場合がありますのでご注意ください。

- ① 本体の電源が OFF の状態で DIPSW の 6 番、7 番、8 番の 3 つを ON にします。
- ② 本体の電源を入れます。
- ③ POWER LED と WAN LED がオレンジ点灯になるまで待ちます。
(途中自動的に再起動を行いますが、異常動作ではありません。全点灯になるまで 10 分程度かかります。)
- ④ 電源を OFF にして、DIPSW の 6 番、7 番、8 番を OFF に戻す。
電源を入れると最新ファームウェアで動作を開始いたします。

今後の対応について

2026年3月2日（月曜）以降の弊社からの新規出荷品につきましては、無線 WAN 種別を設定値に関わらず、「LTE」固定動作とする、最新バージョン（01.03.01）の製品出荷を予定しております。
本最新バージョンをご利用の方は、3G 停波の影響を受けることはありません。

また、本製品の最新バージョンのファームウェアは、弊社ホームページに公開を予定しております。
公開時期については追ってホームページ等でご案内いたします。

最後に

改めまして 3G 停波の際に影響が出るお客様には大変ご不便、ご迷惑をお掛けして申し訳ございませんが、ご対応頂く様、よろしくお願いいたします。

ご不明な点等ございましたら、SkyBridge サポートデスク：mbsupport@seiko-sol.co.jp、
または SkyBridge コールセンター：0120-881-424 までお問い合わせください。

以上